水稲の後期栄養の吸収促進による
登熟促進・食味向上・高温障害の軽減に！

DiNAプロリン入り ウェット粒剤

肥料登録番号：生第 100839 号

Net 2kg

ロイヤル インダストリーズ株式会社
〒201-0003 東京都狛江市和泉本町1-15-19
TEL 03(3489)1408　FAX 03(3489)9308

RIC
www.kelpak.co.jp
SINCE 1979

主な成分

ケルパック６６（海藻エキス）、プロリン、メチオニン、魚類エキス

使用方法

育苗期

１回目処理

目的：健苗育成・マット形成強化

時期：播種期または緑化期

使い易い 120 ㎖入りがお勧め！

・播種期の場合

ケルパック 66 原液４㎖（苗箱 15~20 枚 /10a）を慣行通りの潅水量に溶かし潅水する。

または

・緑化期の場合

ケルパック 66 原液４㎖（苗箱 15~20 枚 /10a）を 1000 倍に薄め４ℓとし、背負噴霧機で 200~270 ㎖ / 箱散布する。

２回目処理

目的：活着促進、分けつ促進

時期：田植３日前～移植当日までに

ケルパック 66 の効果が本田初期まで続きます！

【弁当持たせの処理】

ウェット粒剤（細粒）１袋（苗箱 15~20 枚）を動力散布機または手動散布機で 60~80ｇ / 箱に散布する。

本田期

３回目処理

目的：後期栄養吸収促進による登熟・食味向上・倒伏軽減

時期：田植後 30 ～ 50 日の間

水中でケルパック 66 が徐々に溶け出し効果が長続きします！

DiNA プロリン入りウェット粒剤１袋 /10a を動力散布機・ドローンで散布する。または水口から流し込む。

高温障害による乳白米・未熟粒を軽減するためには、本田期処理により「根の活力を高める」ことがとても大切です。

特　　長

- 「ケルパック６６ ウェット粒剤」に プロリン・メチオニン（アミノ酸）と魚類エキス（核酸・多種類のアミノ酸）を添加・強化した資材です。
- 魚類エキスに含まれる核酸とアミノ酸のプロリン・メチオニン、ケルパック 66 の相乗作用で生育が旺盛・健全になり、発根促進・光合成能が高まり、登熟促進と食味向上、高温障害の軽減が期待できます。
- 根量が増えるとケイ化細胞が形成されるため、稈は太く硬くなり、倒伏し難くなります。

使用上の注意

- 開封後は早めにお使いください。
- ネコやカラスにいたずらされない冷暗所に保管してください。
- この肥料には、動物由来たん白質が入っていますから、家畜等の口に入らないところで保管・使用して下さい。
- 「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用は行わないこと。

試験結果（10a 当りの使用量：2kg/10a）

【生育経過】品種：新之助　（普及展示ほ調査成績書 より）

調査月日	DINA プロリン粒剤区			対照区		
	草丈（cm）	茎数（本 / ㎡）	葉色 SPAD	草丈（cm）	茎数（本 / ㎡）	葉色 SPAD
田植後 31 日（6 月 23 日）	35	374	41.0	30	376	39.5
田植後 38 日（6 月 30 日）	45	473	36.5	41	536	35.9
最高分げつ期（7 月 8 日）	(56)	(516)	(34.3)	52	583	34.3
（7 月 20 日）	75	523	35.0	(62)	(554)	(31.6)
幼穂形成期頃（7 月 25 日）＊	83	484	35.9	68	489	31.3
出 穂 期 頃（8 月 15 日）	—	—	38.1	—	—	35.1
出穂後 25 日（9 月 12 日）	—	—	35.2	—	—	32.7

【出穂期・成熟期の生育】

区　名	出穂期（月日）	有効茎歩合（%）	成熟期（月日）	稈長（cm）	穂長（cm）	生葉数（葉）	倒伏程度
DINA プロリン粒剤区	8 月 15 日	86	9 月 25 日	90	17.7	2.6	0
対　照　区	8 月 15 日	65	9 月 23 日	78	17.8	2.2	0

【収量及び収量構成要素】

区　名	穂数（本 / ㎡）	一穂籾数（粒）	㎡当り籾数（%）	登熟歩合（%）	千粒重（g）	精玄米量（kg/10a）	同左比
DINA プロリン粒剤区	437	71	31,027	69.8	23.1	529	104
対　照　区	381	60	22,860	62.3	22.6	511	—

【標準施用量】10a 当り 2 kg（１袋）

【包装規格】　2kg 袋入り

【製造工場】　ロイヤルインダストリーズ株式会社　福島工場

試験場所	処理時期	処理方法	葉色（対照区と比べて）	登熟歩合（対照区と比べて）	食味（対照区と比べて）	実収量
新潟市 T 氏	7月3日	中干し後に流し込み	良くなった	良くなった	良くなった	529kg/10a
庄内地区 JA	7月１５日	幼穂形成期に動力散布機	良くなった	良くなった	良くなった	510kg/10a
鹿沼市 O 氏	7月8日	中干し後に流し込み	良くなった	良くなった	良くなった	籾数増、増収

2024.03